競技進行上の注意

1 参加選手の遵守事項

- 1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - ■同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ■発熱・咳・咽頭痛などの症状があり、体調がよくない場合
- 2 大会当日に体育館受付で37.5℃以上と検温された場合
- 3 試合は、マスクを着用して行います。体育館内ではマスクを外せません。
- 4 試合の合間には、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をしてください。
- 5 大声で会話や応援をしないでください。
- 6 参加選手、競技役員等と2m以上の距離を空けて対応してください。
- 7 体育館は、感染防止対策から参加選手、競技役員以外の入館ができません。 帯同者は、2階観客席で待機してください。
- 8 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに 主催者に連絡してください。

2 選考基準

- ①第2回富山大会において、シングルス・ベスト8、混合ダブルス・ベスト4に入賞した選手は、 無条件推薦者となります。茨城県予選会に参加いただく必要がありません、 ただしパートナーを変更した場合は、推薦の対象外となります。 また、全国ラージボール卓球大会入賞者も推薦の対象外となります。
- ②参加枠は、日本卓球協会が定めた男・女シングルス35人、混合ダブルス30組となります。 無条件推薦者は、上記の参加枠にプラスされます。。
- ③各種目別参加枠は、各種目別申込人数比で配分しました。

3 ルール等について

- ①平成30年4月1日改定のラージボール卓球ルール第3章競技大会ルールを適用します。
- ②ポイントが10:10に達した後は、2ポイント差とした競技者を勝ちとします。
- ③サーバーは、フリーハンドの手のひらを開き、その上につかむことなく自由に転がる状態でボールをのせ**2~3秒静止**させる。この状態からサービスを開始してください。
- ④サーバーは、ボールに回転を与えることなく、ボールがフリーハンドの手のひらから離れた後、打球される前になにものにも触れずに落下するように、1.6cm以上ボールをほぼ垂直に投げ上げ、落下が確認されてから打球してください。
- ⑤ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできません。
- ⑥試合球は、ニッタク・ラージボール(プラスチック44mm)を使用します。

4 試合の進行および練習時間等について

- ①試合は、混合ダブルスから開始します。 シングルスは、混合ダブルスが終了した種目から開始します。
- ②マッチ開始前の練習時間及びゲームとゲームの間の休憩時間は、1分以内とします。

③チェンジエンドは本戦と同様に行いません。

5 表 彰

種目別各グループの1位者を表彰します。

6 ゼッケンの着用について

所属団体名の入ったゼッケンを着用してください。

7 進行責任者及び審判について

- ①各グループの最初に位置する選手は、進行係をお願いします。
- ②審判は、各グループ内の相互審判でお願いします。 審判の順序は、各コートに置いてある「進行票」に記載してあります。
- ③審判にあたっては、マスクの着用を励行してください。
- ④審判は、各ゲームのポイントを正確に記入してください。
- ⑤各選手は、1マッチ終了後に結果が正確に記載されているか否かを必ず確認して ください。

8 その他

- ①本大会は、原則として選手の呼び出しを行いません。 プログラムに記載された試合コート付近から離れないでください。 試合順になっても不在の場合は、棄権と判断されることがあります。 その場合は、本戦への出場権がなくなりますので、ご注意ください。
- ②茨城県代表となった選手は、日本卓球協会に登録手続きをしてください。
- ③茨城県代表となった選手は、必ず本大会に参加してください。
- ④やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、早めにラージボール部に届け出てください。 棄権選手の参加料は、日本卓球協会から返金されません。
- ⑤本大会の日程が一部変更になりました。 代表選手は、次のページ「日本卓球協会事業部発信文書」をご覧ください。
- ⑥アリーナから退場される場合は、感染防止対策のため2階出入口をご利用ください。

以上